



気候変動と医療

地域医療教育学寄附講座 特任助教

さかた はつな
佐方 初奈



「ホットサイエンス」をご覧の先生方、はじめまして。新設コーナー第 1 回の執筆を拝命し、大変光栄に存じます。

今年も名古屋では 5 月頃から汗ばむ陽気となり、10 月に入ってもなお 30℃を超える日がありました。秋の訪れを感じたかと思えば、もう 11 月です。春と秋が短くなったと感じる方も多いのではないのでしょうか。この 10～20 年で季節の“常識”は大きく変化してきました。その影響は臨床現場にも及び、特に酷暑の影響は大きく、2025 年は熱中症による救急搬送が過去最多水準となりました。こうした季節の変化の背景には、気候変動が大きく関与しているとされています。

ここからは筆者の研究テーマ「気候変動と医療」についてお話しさせていただきます。キーワードの一つ目は「プラネタリーヘルス (PH)」です。地球環境と人間の健康の相互依存性を探り、持続可能な医療提供の実現を支える概念です。環境問題の解決、とりわけ気候変動対策の本質的目標は「人間の存続と健康」にほかなりません。気候変動問題が後に引けない状況となった現代において、「この問題の主役は医師である！」というの、あながち冗談ではないと考えます。

公衆衛生学や環境・労働衛生学は、大気汚染やベクター媒介感染症など、環境が健康に与える影響を長く扱ってきました。近年は知見が一層明確になり、WHO は「人為起源の気候変動は今世紀最大の健康脅威」と位置づけています。PH は、医療自体も温室効果ガス (GHG) の排出源であり、結果として気候変動の悪化に加担する一だからこそ医療は自らの環境負荷を減らす責務と機会を持つ、という視点を与えてくれます。

本邦の年間 GHG 排出量のうち、医療由来は約 6% と推計され、一見すると小さい数字に思えるかもしれませんが、2050 年の排出量正味ゼロを国家目標に掲げる以上、この 6% の削減も不可欠です。産業部門等で削減が進む一方、医療部門は横ばい～増加傾向という推計もあります。「今日の診療が明日の患者を生む」—この悪循環を断ち切る時です。医療の役割は①医療活動に伴う環境負荷の低減、②社会・市民への啓発という二点に整理できます。筆者はこの視座から、PH 教育の展開や、医療×他業種の協働による環境負荷削減の研究活動に取り組んでいます。

国内外の動きも活発です。国際的には、医学教育における PH の必修化が進み、英国 NHS は温室効果の大きい吸入麻酔薬を原則使用禁止としました。本邦でも、文科省「医学教育モデル・コア・カリキュラム (R4 改訂版)」に「気候変動と医療」が明記されました。筆者が担当した基礎医学セミナーで全国の医学科シラバスを調査したところ、R6 年度は全国 82 校中 12 校で PH に関する必

修講義が実施されていました。また、厚労省は WHO の ATACH (気候変動に対する強靱で低炭素な保健医療システムを促す枠組み) に参加し、医療の脱炭素推進を掲げています。もっとも、この価値観自体は決して新奇ではありません。手塚治虫『ブラック・ジャック』にも「地球を守ることが人の健康を守ることにつながる」と読める一節があり、医の原点に通じる発想だと感じます。

キーワードの二つ目は「地域医療」です。地域医療には、持続可能な医療の実装を牽引する潜在力があります。気候変動の健康影響を最も受けやすい脆弱層—高齢者、妊産婦、子ども、基礎疾患を有する方、生活困窮層—は、まさに地域医療が日々診ている主要受療層です。脆弱性の地図と受療の地図が重なる以上、地域医療は“被害者”で終わらず、“解決の推進者”になることができます。小規模施設だからこそ機動的に進められる実践として、①施設への再エネ導入や空調管理の適正化、②単回使用物品の削減・代替、リユース/リサイクル、分別の精緻化、③患者への近接性を生かした啓発 (熱中症予防、避難計画等)、④地域とともに取り組むクリニックの緑化、ゴミ拾い等が挙げられます。いずれも、実践している医師の方々から教わった具体策です。これらの積み上げは健康被害の抑制にとどまらず、患者・スタッフの満足度向上や経営の健全化にも波及します (名大病院のような大規模病院には、太陽光パネルや水素システムの導入、廃棄物の循環化など、さらに大きなレバレッジが期待できます)。

ここまでお読みいただき、ありがとうございました。この小文がちょっとした時間つぶし、そして何かのヒントになれば幸いです。

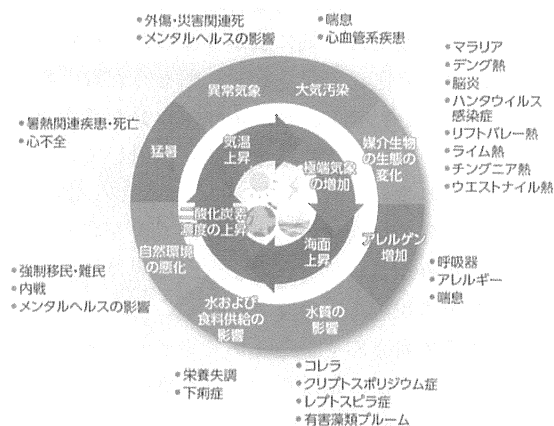


図 気候変動による健康への影響

出典: <https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/health/selfcare/nettyusyo-01/>
(出典: CDC (米国疾病対策センター, Climate Effects on Health) を第一三共ヘルスケアが改変したもの)